

# I. 健診受診者状況

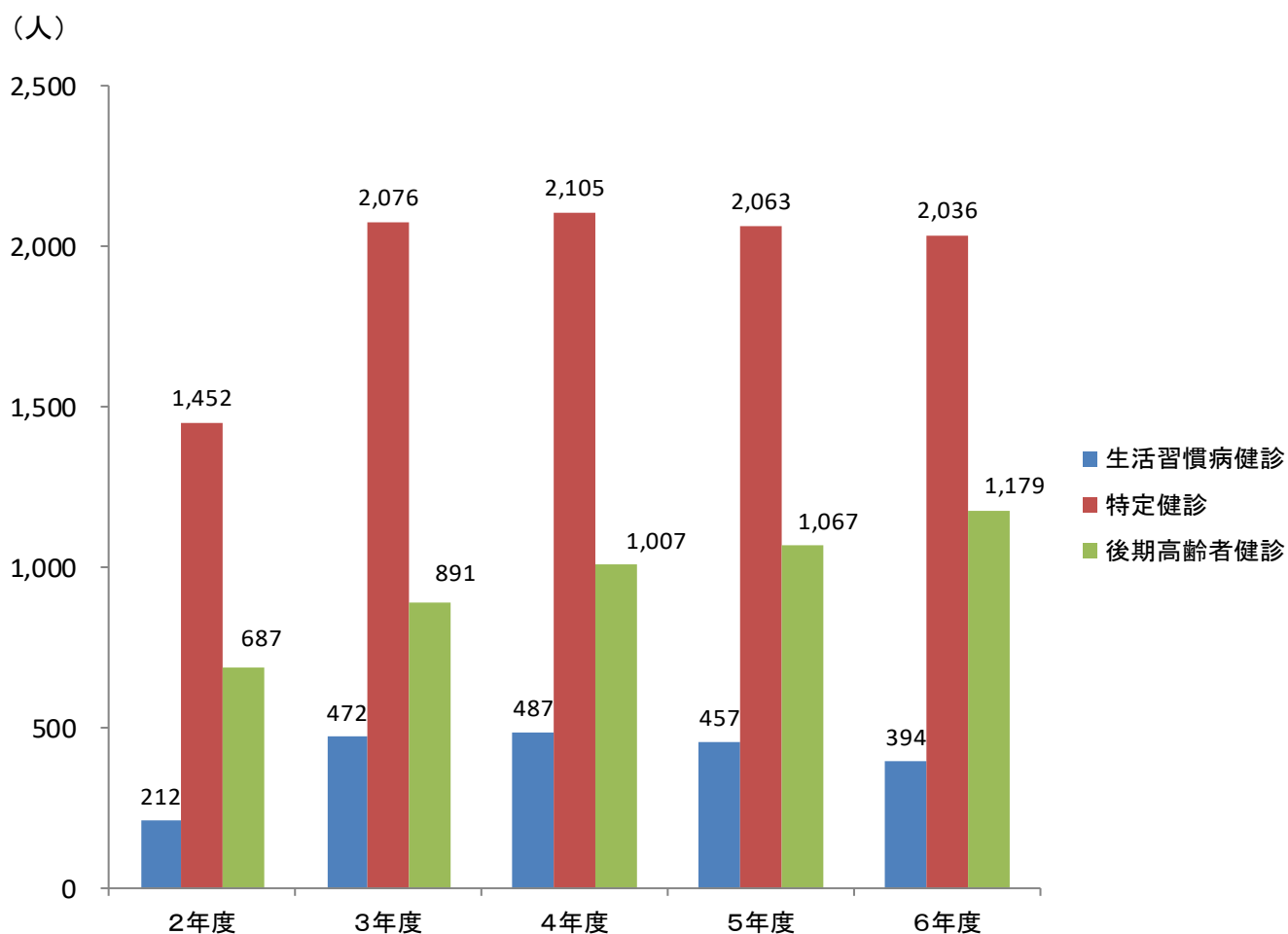
## 1. 菊池市

### 1) 住民健診

今年度は、台風接近等で開催を中止することなく全予定日程で複合健診を実施した。  
受診者数については、生活習慣病健診が減少、特定健診は横ばい、後期高齢者健診は増加している。

8月、9月、10月の複合健診実施期間において、これまでも実施してきた受診環境整備の一環として託児を実施した。特定健診については、複合健診実施期間以外の利用も含め、コールリコール事業による受診勧奨や啓発チラシ配布等により周知を行った。

図1. 年度別受診者数推移(各種健診)



## 2) 菊池市がん検診 年度別実績

令和6年度は、乳がん検診および子宮頸がん検診は40～60歳代を中心に横這いで推移した一方、胃がん検診では若年層を中心に減少がみられ、腹部超音波検診、大腸がん検診でも中高年層を中心に受診者数が減少した。

### ●胃がん検診

(人)

年度年齢	2年度			3年度			4年度			5年度			6年度		
	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数
～39歳				86	78	3	55	80	8	56	77	6	30	40	2
40～44歳	14	33	1	48	75	3	51	49	4	38	47	5	33	45	3
45～49歳	18	21	1	48	39	4	43	39	0	52	45	1	41	34	4
50～54歳	24	22	1	44	40	0	33	40	3	38	39	1	37	24	1
55～59歳	22	24	0	34	42	3	41	43	2	35	32	1	30	36	1
60～64歳	36	42	4	73	81	11	68	67	3	57	61	3	44	49	1
65～69歳	76	80	16	155	120	8	131	104	8	112	103	8	108	93	9
70～74歳	99	64	11	163	95	15	151	107	7	139	89	8	145	72	11
75～79歳	63	30	6	81	46	3	104	42	3	114	56	6	115	53	6
80歳～	8	5	0	29	15	0	25	7	1	40	14	0	37	19	0
小 計	360	321	40	761	631	50	702	578	39	681	563	39	620	465	38
合 計	681		40	1,392		50	1,280		39	1,244		39	1,085		38

### ●腹部超音波検診

(人)

年度年齢	2年度			3年度			4年度			5年度			6年度		
	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数
～39歳				182	306	3	152	308	5	150	300	8	114	246	3
40～44歳				87	157	3	91	159	4	69	153	5	68	153	6
45～49歳				77	130	2	75	145	2	88	131	5	86	138	4
50～54歳				70	134	4	60	126	2	64	137	3	71	151	3
55～59歳				51	155	2	63	164	6	74	151	2	66	138	4
60～64歳				131	287	8	123	274	7	100	256	7	84	227	8
65～69歳				268	401	10	247	399	13	233	408	5	206	370	11
70～74歳				341	447	13	344	488	21	333	466	21	344	450	20
75～79歳				188	276	12	253	318	22	280	350	18	285	390	20
80歳～				218	206	14	230	231	11	220	252	12	233	275	31
小 計	0	0	0	1,613	2,499	71	1,638	2,612	93	1,611	2,604	86	1,557	2,538	110
合 計	0		0	4,112		71	4,250		93	4,215		86	4,095		110

### ●大腸がん(便潜血)検診

(人)

年度年齢	2年度			3年度			4年度			5年度			6年度		
	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数	男性	女性	要精密者数
～39歳				95	158	12	57	148	12	66	153	6	48	113	8
40～44歳	99	124	12	64	128	16	72	142	9	75	138	3	81	149	10
45～49歳	26	72	4	70	102	5	69	119	8	67	116	3	60	119	8
50～54歳	39	66	5	61	106	11	57	106	7	54	110	5	60	111	4
55～59歳	35	106	6	58	122	11	61	118	7	55	123	3	58	102	4
60～64歳	61	187	15	115	256	28	109	241	22	99	212	4	77	186	12
65～69歳	172	268	30	259	355	33	209	337	19	200	363	23	172	335	31
70～74歳	212	313	41	325	377	54	310	382	44	298	392	32	288	377	30
75～79歳	120	159	33	176	219	39	209	252	28	264	293	30	247	324	39
80歳～	155	164	33	199	176	49	170	188	30	191	208	26	190	212	28
小 計	919	1,459	179	1,422	1,999	258	1,323	2,033	186	1,369	2,108	135	1,281	2,028	174
合 計	2,378		179	3,421		258	3,356		186	3,477		135	3,309		174

●乳房マンモグラフィ検診

(人)

年度年齢	2年度		3年度		4年度		5年度		6年度	
	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数
～39歳										
40～44歳	95	4	118	4	121	5	113	8	101	5
45～49歳	68	3	84	1	87	2	103	5	116	3
50～54歳	82	2	98	5	92	3	106	1	106	1
55～59歳	92	3	105	3	97	1	99	2	113	3
60～64歳	142	3	164	5	169	5	161	6	156	5
65～69歳	241	4	227	9	269	11	251	8	230	2
70～74歳	231	2	232	2	266	7	247	6	234	5
75～79歳	136	4	136	2	183	1	159	7	163	4
80歳～	69	1	78	1	111	0	109	1	127	1
合 計	1,156	26	1,242	32	1,395	35	1,348	44	1,346	29

●乳房超音波検診

(人)

年度年齢	2年度		3年度		4年度		5年度		6年度	
	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数
～39歳			415	2	402	1	400	1	338	2
40～44歳			91	1	71	0	84	1	94	2
45～49歳			68	1	74	0	81	1	66	0
50～54歳			55	0	54	0	65	0	77	2
55～59歳			89	0	72	0	84	0	66	2
60～64歳			142	1	100	0	127	3	92	0
65～69歳			208	0	152	0	192	3	190	0
70～74歳			224	1	215	2	218	0	218	2
75～79歳			125	0	113	0	157	1	180	0
80歳～			100	0	87	1	105	0	116	0
合 計	0	0	1,517	6	1,340	4	1,513	9	1,437	10

●子宮頸がん検診

(人)

年度年齢	2年度		3年度		4年度		5年度		6年度	
	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数	女性	要精密者数
～39歳	89	1	219	3	227	3	222	9	194	8
40～44歳	68	1	127	1	107	1	125	3	119	4
45～49歳	52	0	93	0	92	2	104	1	110	2
50～54歳	64	1	97	1	88	1	97	3	104	2
55～59歳	63	0	105	1	106	1	111	1	117	2
60～64歳	114	0	172	1	158	0	130	0	128	0
65～69歳	180	1	236	2	235	1	250	1	233	0
70～74歳	188	0	282	2	285	0	272	1	262	4
75～79歳	110	0	161	3	178	0	179	3	208	0
80歳～	52	1	83	1	97	0	102	0	116	2
合 計	980	5	1,575	15	1,573	9	1,592	22	1,591	24

### 3) 肺がん検診

今年度は前年度より60人受診者数が減少している。

肺がん検診精検受診率について、昨年度と同程度の受診率であり、今年度についても高い受診率を  
保っており、許容値を達成している。

今年度は肺がんが1例発見され、がん発見率および陽性反応的中度も許容値を達成している。発見  
されたがんは、原発性の腺がんであった。

比較読影数については過去画像を有するすべての受診者に対して行っており、二重読影で要比較  
読影となった受診者においても再度比較読影を行っている。

喀痰検査実施状況について、喫煙年数及び1日の喫煙本数から算出される喫煙指数が600以上の  
ハイリスク者に対して喀痰検査の重要性の説明を前年度同様行ったが、今年度は喀痰検査該当者数  
は前年度に比べ40%程度減少している。

図1. 肺がん検診精検受診率 年次推移

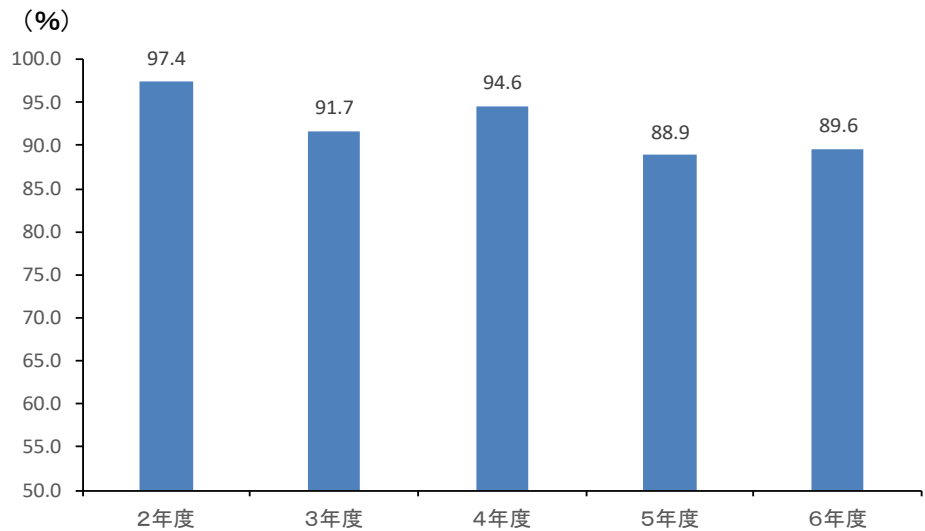


表1. 胸部X線及び喀痰検査判定内訳 (人)

	異常なし	軽度異常	経過観察	要精検	治療中	総数
胸部X線	1,788	174	99	77	0	2,138
喀痰検査	61	0	0	0	0	61

表2. 年度別肺がん検診成績

	総数 A(人)	要精検数 B(人)	要精検率 B/A(%)	精検受診数 C(人)	精検受診率 C/B(%)	がん発見数 F(人)	がん疑い数 (人)	がん発見率 F/A(%)	陽性反応 的中度 F/B(%)
2年度	1,408	38	2.70	37	97.4	1	0	0.07	2.63
3年度	2,320	96	4.14	88	91.7	0	2	0.00	0.00
4年度	2,194	74	3.37	70	94.6	0	0	0.00	0.00
5年度	2,198	98	4.46	87	88.9	2	2	0.09	2.04
6年度	2,138	77	3.60	69	89.6	1	1	0.05	1.30
プロセス指標 (許容値)			3.00以下		70.0以上			0.03以上	1.30以上

表3. 年度別喀痰検査実施状況

	喀痰検査 該当者数 G(人)	喀痰検査 実施数 H(人)	喀痰 未提出者数 (人)	提出率 H/G(%)
2年度	22	22	0	100.0
3年度	24	24	0	100.0
4年度	39	36	3	92.3
5年度	110	101	9	91.8
6年度	65	61	4	93.8

表4. 発見肺癌病期分類

病期分類	T 原発巣	N 所属 リンパ節	M 遠隔転移
I A3期	T1c	NO	MO

## 4) 結核検診

今年度の受診者数は前年度と比べると100人程度減少している。精検受診率は90%を超え、高水準を保っていることがわかる。

がん疑いの者5人のうち4人の返答があり、3人が肺腺がん、1人が扁平上皮がんであった。

表1. 結核検診 年度別受診者数 (人)

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
65歳以上	検診	960	1,398	1,557	1,548	1,442
	巡回	308	152	101	93	81
	合計	1,268	1,550	1,658	1,641	1,523
65歳未満※ ※65歳未満は自己負担での検査	検診	2	5	1	1	1
	巡回	2	2	0	0	1
	合計	4	7	1	1	2
年度総数		1,272	1,557	1,659	1,642	1,525

表2. 結核検診 判定内訳 (人)

異常なし	軽度異常	経過観察	要精検	治療中	総数
1,130	194	97	103	1	1,525

図1. 精検受診率 年次推移

(%)

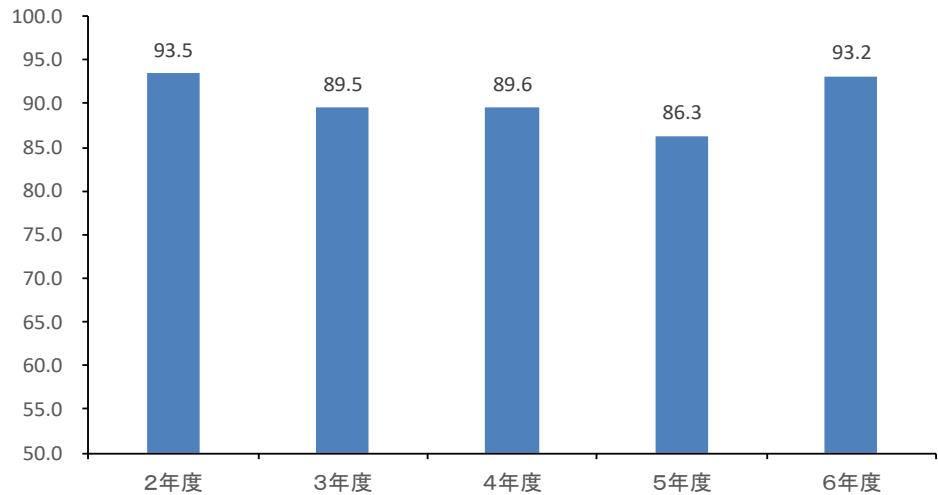


表3. 結核検診成績

	総数 A(人)	要精検数 B(人)	要精検率 B/A(%)	精検受診数 C(人)	精検受診率 C/B(%)	結核発見数 F(人)	結核発見率 F/A(%)	結核疑い (人)	G
2年度	1,272	62	4.87	58	93.5	0	0	0	
3年度	1,557	105	6.74	94	89.5	0	0	0	
4年度	1,659	96	5.79	86	89.6	0	0	1	
5年度	1,642	124	7.55	107	86.3	0	0	0	
6年度	1,525	103	6.75	96	93.2	0	0	0	

	がん発見数D (人)	がん発見率D /A(%)	がん疑数 E(人)
2年度	1	0.08	1
3年度	1	0.06	3
4年度	1	0.06	2
5年度	1	0.06	5
6年度	0	0.26	5

表4. 発見肺癌病期分類

病期分類	T 原発巣	N 所属 リンパ節	M 遠隔転移
IVA期	T1c	NO	M1a
IB期	T2a	NO	M0
IIB期	T3	NO	M0
IIB期	T2a	NO	M0

## 5)人間ドック

今年度の日帰りドックの受診者数は、昨年度と比較すると日帰りドック、通院2日ドック共に減少となった。

年齢別で比較すると、70歳以上の受診者数は6人増加となった。

表1. 各種ドック年度別受診者数 (人)

	日帰りドック (1日・ライト)	通院2日ドック	合計	対前年比
2年度	57	0	57	—
3年度	88	2	90	33
4年度	97	1	98	8
5年度	85	3	88	△ 10
6年度	83	1	84	△ 4

表2. 年齢別受診者数 (人)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
70歳未満	41	67	70	69	59
70歳以上	16	23	28	19	25
合計	57	90	98	88	84

※健診受診日年齢とする。

## 6)肝炎ウイルス検査

令和5年度に減少したが6年度は以前と同じくらいに増加した。

二次健診については2年度以降受診者はいない。

表1. 肝炎ウイルス検査 年度及び年齢別受診数 (人)

	肝炎検査									
	2年度		3年度		4年度		5年度		6年度	
	健診	二次健診	健診	二次健診	健診	二次健診	健診	二次健診	健診	二次健診
40歳	14	0	53	0	47	0	39	0	47	0
41～69歳	11	0	8	0	20	0	11	0	13	0
70歳以上	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0
小計	25	0	61	0	69	0	50	0	61	0
合計	25		61		69		50		61	

## 2. 合志市

### 1) 住民健診

すべての健診において受診者数が増加した。施設集団健診以外に施設外健診を2日間実施した他、特定健診については未受診者に対するコールリコール事業を行い受診者数の増加につながっている。

また、プレミアム健診については、8月中に受診すると、受診者にインセンティブが付与される取り組みがなされたことなどが後押しとなつてか、当初予定していた受診者枠以上の申込みがあり、受診者数の増加につながった。なお、当健診の受診者の半数は本組合の受診が初めての方であった。今後も受診率対策の一環として取り組んでいきたい。

図1. 年度別受診者数推移(各種健診)

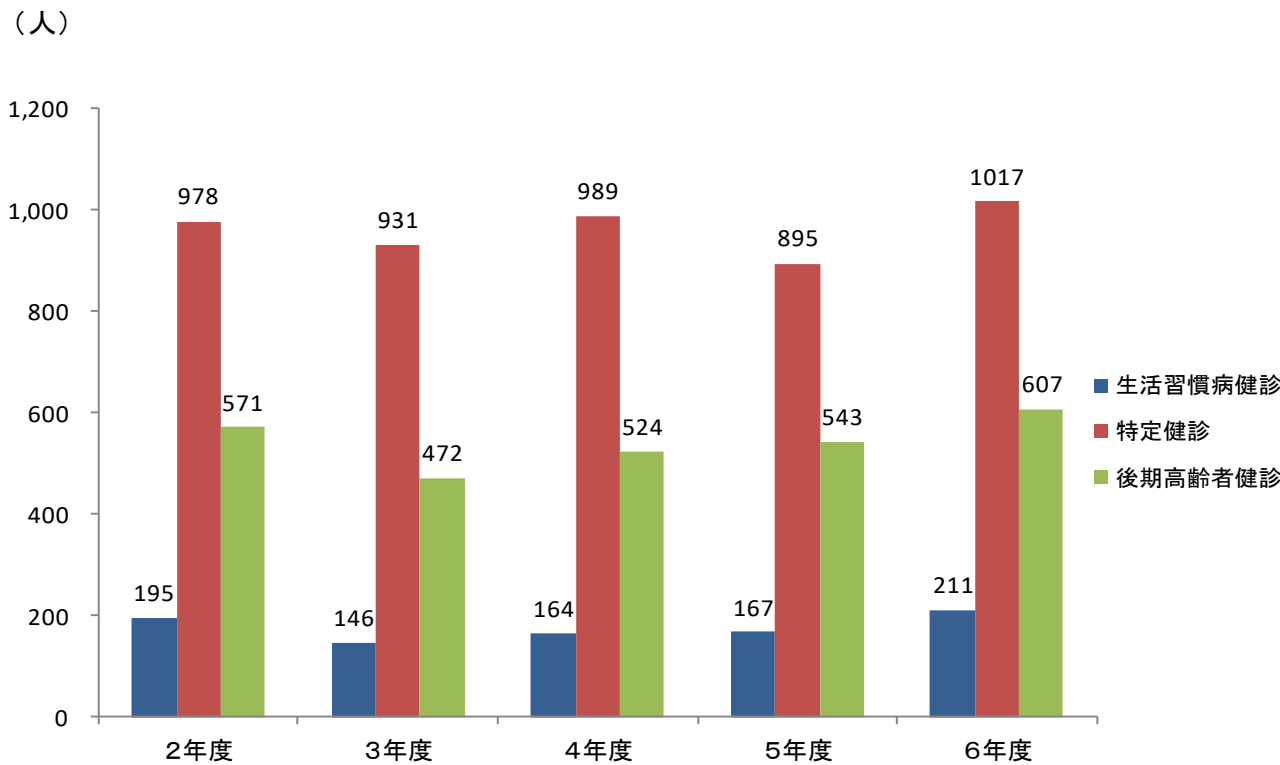


表1. プレミアム健診・子育て世代リフレッシュ健診 (人)

	プレミアム健診	子育て世代リフレッシュ健診※
2年度	21	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
3年度	33	新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
4年度	48	12
5年度	44	未実施
6年度	91	未実施

※～令和3年度までは、「子育てママリフレッシュ健診」。令和4年度より変更。

## 2) 胸部レントゲン検査

受診者数は令和5年度に比べ165人減少しており、2年連続の減少となった。受診者数を増加させるために、毎年受診することの重要性を説明していく必要がある。

精検受診率が前年度と比べると5.1%減少した。特に巡回検診での未受診者が多く20人程だった。今後も受診状況を確認し、受診率増加に努めたい。

図1. 胸部レントゲン検査受診者数 年次推移

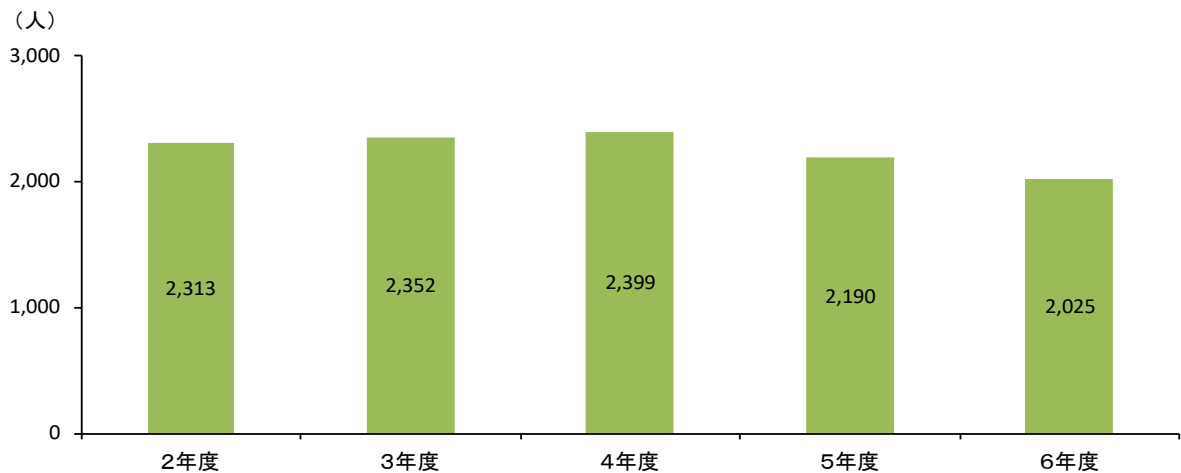


表1. 胸部レントゲン検査及び喀痰検査判定内訳 (人)

	異常なし	軽度異常	経過観察	要精検	治療中	総数
胸部X線	1,482	229	123	190	1	2,025
喀痰検査	0	0	0	0	0	0

表2. 胸部レントゲン検査成績

	総数 A(人)	要精検数 B(人)	要精検率 B/A(%)	精検受診数 C(人)	精検受診率 C/B(%)	がん発見数 F(人)	がん疑い数 (人)	がん発見率 F/A(%)	陽性反応 的中度 ※ F/B(%)
2年度	2,313	95	4.11	88	92.6	5	2	0.22	5.26
3年度	2,352	118	5.02	105	89.0	3	7	0.13	2.54
4年度	2,399	157	6.54	141	89.8	3	4	0.13	1.91
5年度	2,190	128	5.84	115	89.8	4	5	0.18	3.13
6年度	2,025	190	9.38	161	84.7	4	9	0.20	2.11
プロセス指標 (許容値)			3.00以下		70.0以上			0.03以上	1.30以上

表3. 発見がん内訳

年齢	性別	病期分類
77	男性	I B期
73	男性	II B期
71	男性	III A期
74	女性	IV B期

表4. 年度別喀痰検査実施状況

	喀痰検査 該当者数 G(人)	喀痰検査 実施数 H(人)	喀痰 未提出者数 (人)	提出率 H/G(%)
2年度	0	0	0	0.0
3年度	0	0	0	0.0
4年度	1	1	0	100.0
5年度	0	0	0	0.0
6年度	0	0	0	0.0

### 3) 人間ドック

申込開始時期は例年通りであったが、受診者数は減少となった。  
また、通院2日ドックについては増加となった。

表1. 各種ドック年度別受診者数 (人)

	日帰りドック (1日・シンプル・ライト)	通院2日ドック	合計	対前年比
2年度	261	7	268	—
3年度	271	5	276	8
4年度	265	5	270	△ 6
5年度	302	5	307	37
6年度	283	8	291	△ 16

表2. 年齢別受診者数 (人)

	日帰りドック			通院2日コース	合計
	1日	シンプルコース	ライトコース		
75歳未満	173	20	9	4	206
75歳以上	72	2	7	4	85

※健診受診日年齢とする。

### 3. 企業健診

今年度については、前年度に比べて全て健診者数が減少している。過去2年受診があるが今年度申し込みがない事業所及び申し込みはあったが受診されていない事業所や受診者に対し、電話勧奨を実施したが、受診者数は増えなかった。

次年度に向けて検討を行っていく。

胃がん検診受診状況は、受診率は減少した。胃内視鏡受診者数は増加、胃バリウム受診者数は減少した。

表1.企業健診受診者数

(人)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	対前年比
生活習慣病予防健診 (協会けんぽ)	5,387	5,654	5,229	5,114	5,006	△ 108
代行機関企業健診 被扶養者健診	336	465	391	394	383	△ 11
労働安全衛生法に 基づく定期健康診断	4,226	4,356	4,654	4,830	4,709	△ 121
ホンダ健康保険組合健診	545	534	506	515	484	△ 31
深夜業務健診	968	985	1,132	1,138	1,116	△ 22
総 数	11,462	11,994	11,912	11,991	11,698	△ 293

図1.年度別受診者数

(人)

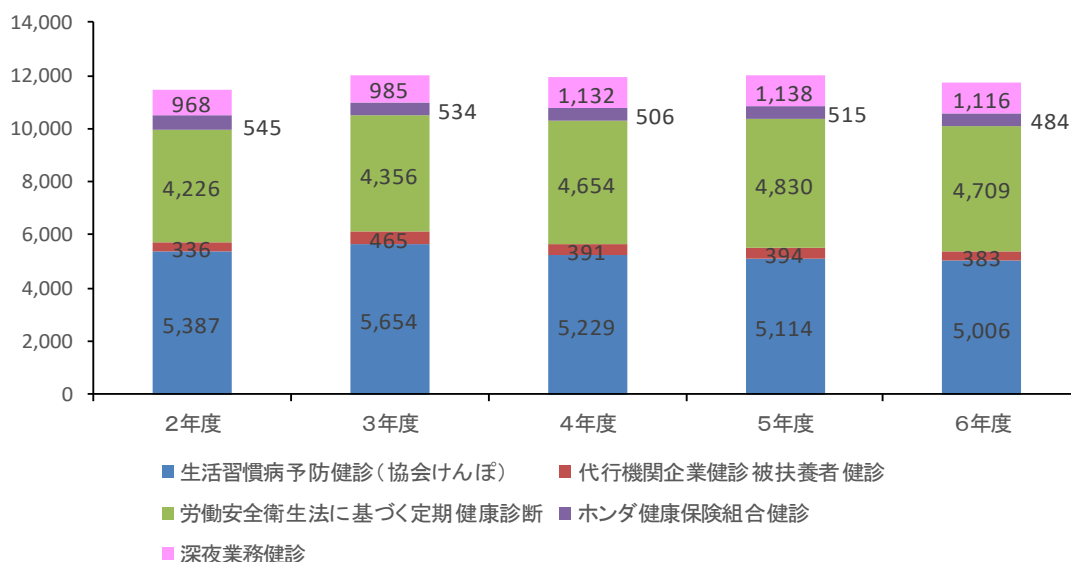
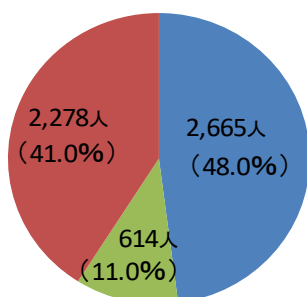


図2.胃がん検診受診状況



	5年度	6年度	対前年比
胃バリウム受診者数(人)	2,921	2,665	△ 256
胃内視鏡受診者数(人)	577	614	37
胃がん検診未受診者数(人)	2,250	2,278	28
胃検診未受診率(%)	39.1	41.0	2
総 数(人)	5,748	5,557	△ 191

- 胃バリウム受診者数(人)
- 胃内視鏡受診者数(人)
- 胃がん検診未受診者数(人)

## 4. 協会けんぽ肝炎ウイルス検査

協会けんぽ肝炎ウイルス検査の受診者数は、人間ドックでは増加傾向にあるが、健診では減少傾向にある。これは令和4年度までは一部企業の健診項目に追加されていたが、5年度以降は希望者のみになったためと考えられる。

表1. 年度及び年齢別受診者数

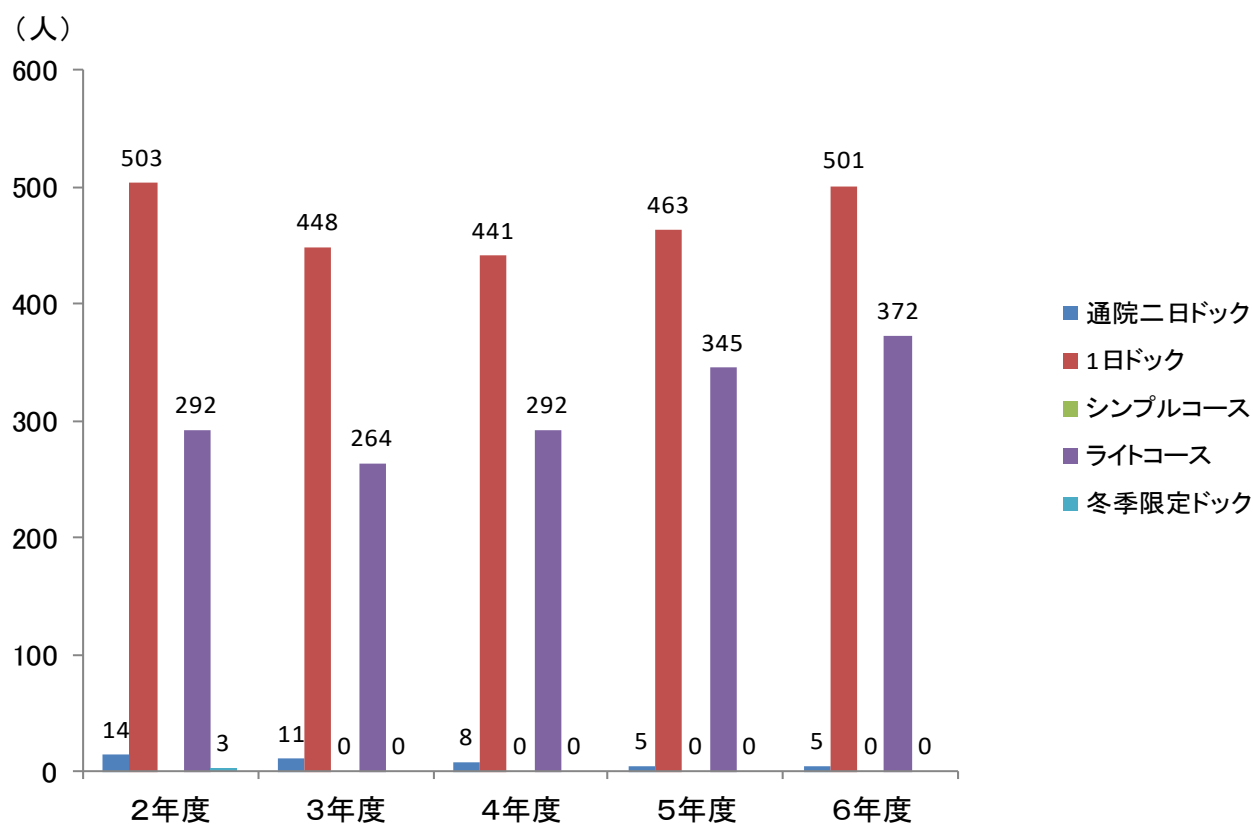
(人)

	4年度			5年度			6年度		
年齢	健診	人間ドック	二次健診	健診	人間ドック	二次健診	健診	人間ドック	二次健診
35-39歳	2	13	3	2	10	2	0	11	1
40-44歳	12	16	2	5	18	3	0	20	0
45-49歳	5	19	2	2	19	3	1	28	2
50-54歳	8	23	2	1	24	3	1	19	2
55-59歳	7	24	2	0	27	2	4	34	0
60-64歳	6	37	2	1	35	1	0	34	0
65-69歳	2	24	2	2	24	0	1	31	0
70-74歳	7	17	0	0	16	0	0	17	1
75歳 (当日74歳)	0	1	0	0	1	0	0	2	0
小計	49	174	15	13	174	14	7	196	6
合計	238			201			209		

## 5. その他の人間ドック

今年度の日帰りドックの受診者数は、昨年度と比較すると日帰りドック、ライトコース共に増加となった。通院2コースは、横ばいであった。

図1. コース别人間ドック



(人)

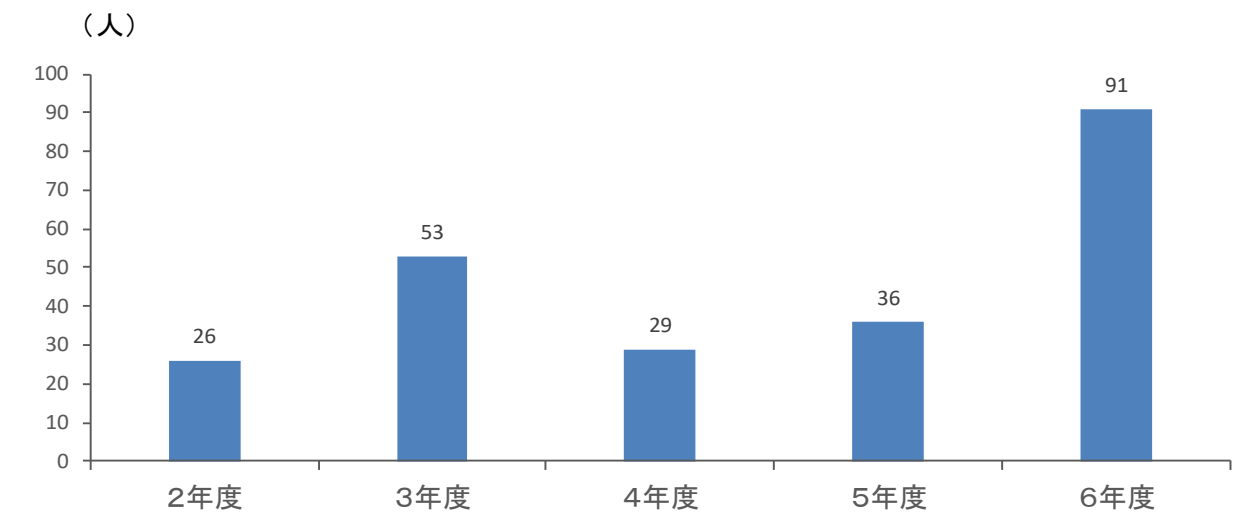
	通院二日 ドック	日帰りドック			冬季限定 ドック
		1日ドック	シンプルコース	ライトコース	
2年度	14	503	0	292	3
3年度	11	448	0	264	0
4年度	8	441	0	292	0
5年度	5	463	0	345	0
6年度	5	501	0	372	0

## 6. 過重労働健診

### 1) 年度別受診者数

年度別受診者数は昨年度より大幅に増加している。受診者の半数が1事業所であり、業務量の増加により大幅に増加したが、他の事業所で大きな変化はみられていない。

図1. 年度別 受診者数



### 2) 健診判定区分内訳

過重労働健診で医師との面談の結果、就業制限(時間外労働の制限等)など必要な就業措置が出されている。労働者の健康維持や労働災害の予防のためにも、企業や企業担当者に対して過重労働健診の受診を勧めるとともに、事後措置が適切に取られるよう促していきたい。

表1. 健診判定区分内訳

(人)

診断区分	異常なし	要観察	要医療
	60	30	1
就業区分	通常勤務	就業制限	要休業
	84	6	1
指導区分	指導不要	要保健指導	要医療指導
	90	0	1

## 7. ストレスチェック

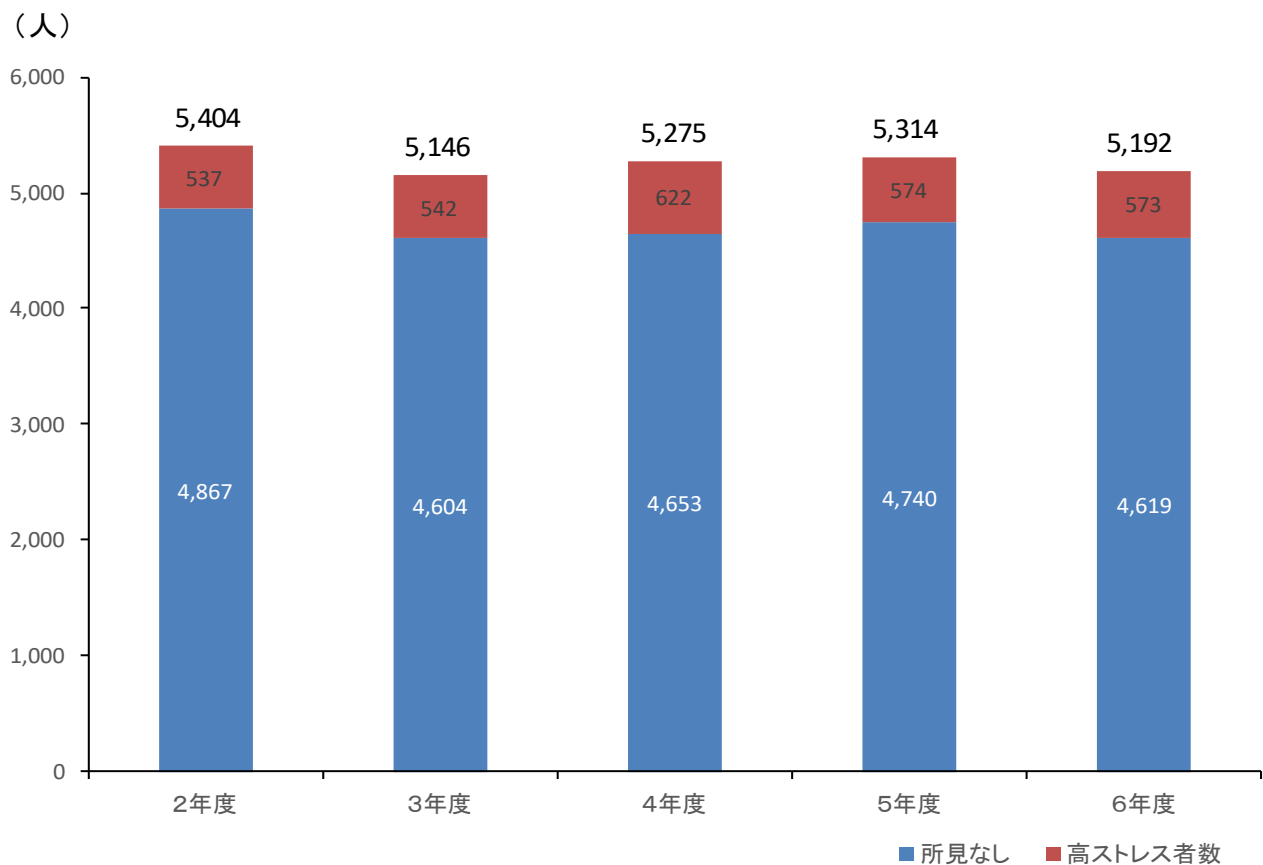
労働者のストレスの状況について検査(問診)を行い、本人のストレスの自覚を促し、対処法の提案や、集団分析を行うことで、職場環境の改善につなげることを目的としている。

受診者数については減少はあるものの、高ストレス者数及び割合については前年度と同程度となっている。

表1.受診者数と高ストレス者数

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	対前年比
ストレスチェック受診者数(人)	5,404	5,146	5,275	5,314	5,192	△ 122
高ストレス者数(人)	537	542	622	574	573	△ 1
高ストレス者の割合(%)	9.9	10.5	11.8	10.8	11.0	0.2

図1.年度別受診者数と高ストレス者数



## Ⅱ. 保健指導

### 1. 菊池市

#### 1) 特定保健指導

令和2年度以降高い実施率を維持できており、主に健診日当日実施によるものと思われる。メタボリックシンドローム判定においては、令和3年度以降該当者率の減少が見られ、特定保健指導を実施していることによる効果も影響していると考えられる。

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
対象者総数(人)	249	346	309	301	254
実施者総数(人)	242	319	284	278	237
実施率(%)	97.2	92.2	91.9	92.4	93.3

コース	階層化判定		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
特定健診	積極的	対象者数(人)	79	123	90	83	77
		受診者数(人)	76	112	81	75	68
		実施率(%)	96.2	91.1	90.0	90.4	88.3
	動機付け	対象者数(人)	164	212	202	207	167
		受診者数(人)	161	196	187	196	159
		実施率(%)	98.2	92.5	92.6	94.7	95.2
人間ドック	積極的	対象者数(人)	1	4	8	5	4
		受診者数(人)	1	4	8	2	4
		実施率(%)	100.0	100.0	100.0	40.0	100.0
	動機付け	対象者数(人)	5	7	9	6	6
		受診者数(人)	4	7	8	5	6
		実施率(%)	80.0	100.0	88.9	83.3	100.0
メタボリック シンドローム 判定	該当者数(人)		360	470	415	375	360
	予備軍該当者数(人)		163	250	199	206	212
	非該当者数(人)		1,104	1,148	1,382	1,375	1,359

図1. 特定健診の特定保健指導 実施率年度推移

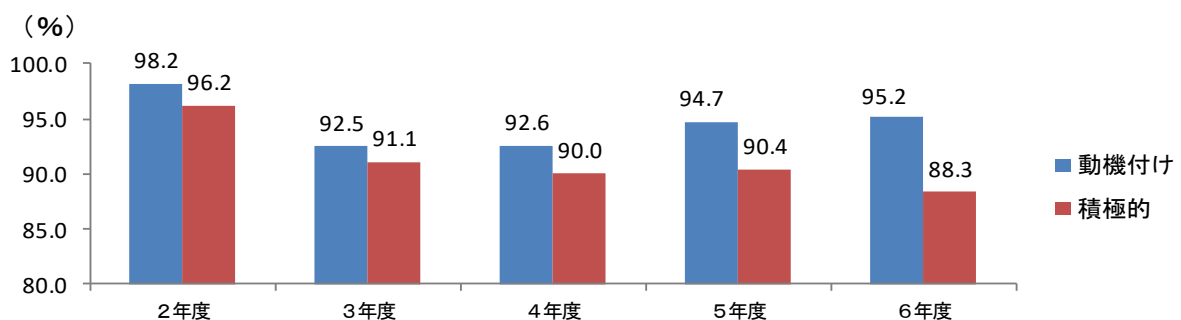
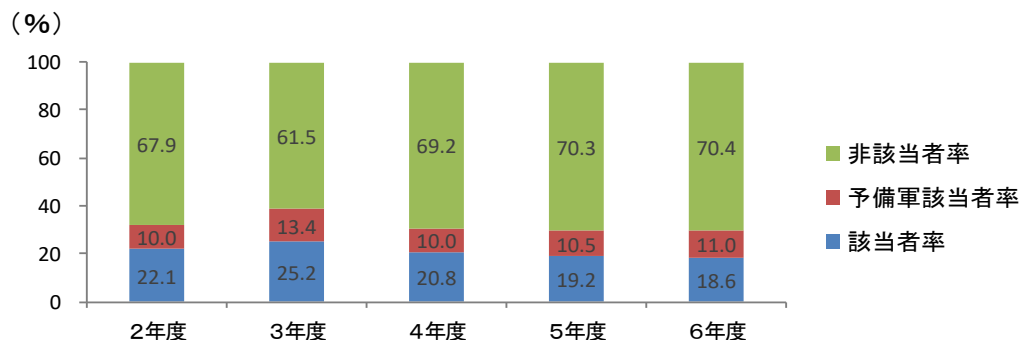


図2. メタボリックシンドローム判定 年度推移



## 2) 健康づくり支援事業

令和6年度から、生活習慣病予防等を目的としたカラダ改善プログラムと自主的な健康づくり継続を目的とした「養生園サニタス広場」を開始した。テーマとして片付けや睡眠の視点から健康づくりの情報を伝えたことで、これまでの事業に参加したことのない住民の参加が多くみられた。

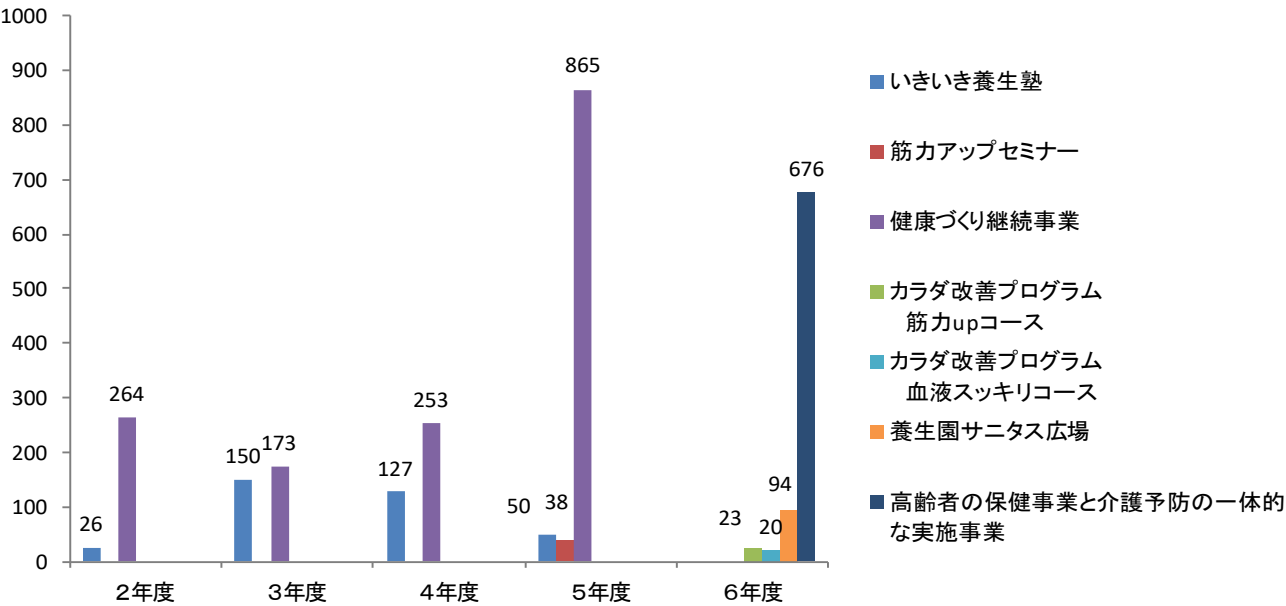
また、市の一体的実施事業へ参入を始めた。高血圧の予防・改善を担い、市の通いの場とサロンへ赴き、スポット尿Na/K比検査を活用して健康支援を行った。

(人)

教室名	事業目的	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
いきいき養生塾	生活習慣病、転倒骨折予防	26	150	127	50	
筋力アップセミナー	生活習慣病、フレイル予防				38	
健康づくり継続事業	健康づくり継続、自主的な健康づくりコミュニティの形成	264	173	253	865	
カラダ改善プログラム 筋力upコース	生活習慣病予防・健康寿命延伸、健康意識向上					23
カラダ改善プログラム 血液スッキリコース						20
養生園サニタス広場	健康意識向上、自主的な健康づくり継続					94
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業	高血圧予防・改善					676
合計		290	323	380	953	813

図1. 参加者数年度推移

(人)



### 3) その他

菊池市の個人、団体からの依頼で実施した健康づくり事業の実施人数を記載する。

(人)

事業名	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
地域出前講座(生活習慣予防・認知症予防・食育講座・料理教室等)	0	150	95	140	50
菊池市七城町公民館 生涯学習健康講座	10	14		13	
菊池市泗水町公民館 生涯学習健康講座	10	14		13	98
水源交流館宅配弁当分析およびアドバイザー※	1	2	2	2	
合計	21	180	97	168	148

※弁当分析は実施回数

## 2. 合志市

### 1) 特定保健指導

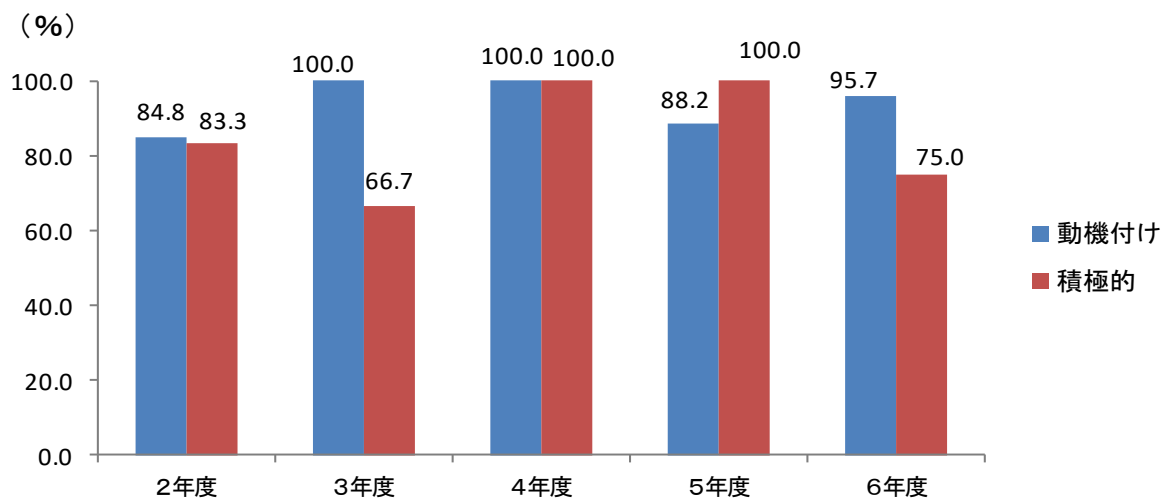
#### <人間ドック>

合志市住民に関しては、人間ドック受診者のみに特定保健指導を実施している。  
今年度も高い実施率を達成できており、これは当日実施によるものだと考えられる。

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
特定保健指導 対象者総数(人)	39	32	25	22	27
特定保健指導 実施者総数(人)	33	30	25	20	25
特定保健指導 実施率(%)	84.6	93.8	100.0	90.9	92.6

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
積極的	対象者数(人)	6	6	6	5	4
	実施者数(人)	5	4	6	5	3
	実施率(%)	83.3	66.7	100.0	100.0	75.0
動機付け	対象者数(人)	33	26	19	17	23
	実施者数(人)	28	26	19	15	22
	実施率(%)	84.8	100.0	100.0	88.2	95.7
メタボリックシンドローム判定	該当者数(人)	49	51	53	42	50
	予備軍該当者数(人)	27	24	20	24	22
	非該当者数(人)	149	148	130	159	126

図1. 人間ドックの特定保健指導 実施率年度推移



## 2) ウエルネスシティこうし

ウエルネスシティが運営するトレーニングジム「コレカラダ」にて、SATシステムを活用した食生活へのアドバイスイベントを実施した。

令和6年10月12日・・・参加者26人

## 3) その他

市からの委託にて実施した健康づくり支援事業の実施人数を記載する。

(人)

事業名	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
健診結果説明会 及び健康相談会	-	-	-	-	21

### 3. 協会けんぽ

#### 1) 特定保健指導

高い実施率を維持できており、これは当日実施による効果が大いと思われる。

メタボリックシンドローム判定の各項目の割合について、該当者数の割合が微減及び予備軍該当者の割合が微増しており、特定保健指導を実施していることによる効果も影響していると考えられる。

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
対象者総数(人)	1,031	1,026	988	954	947
実施者総数(人)	857	900	853	827	829
実施率(%)	83.1	87.7	86.3	86.7	87.5

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
積極的	対象者数(人)	667	674	655	639	592
	実施者数(人)	528	553	527	523	482
	実施率(%)	79.2	82.0	80.5	81.8	81.4
動機付け (動機付け支援相当含む)	対象者数(人)	364	352	333	315	355
	実施者数(人)	329	347	326	304	346
	実施率(%)	90.4	98.6	97.9	96.5	97.5
メタボリックシンドローム 判定	該当者数(人)	961	993	955	957	891
	予備軍該当者数(人)	579	609	568	558	630
	非該当者数(人)	3,054	3,079	3,004	2,958	2,892

図1. 協会けんぽの特定保健指導 実施率年度推移

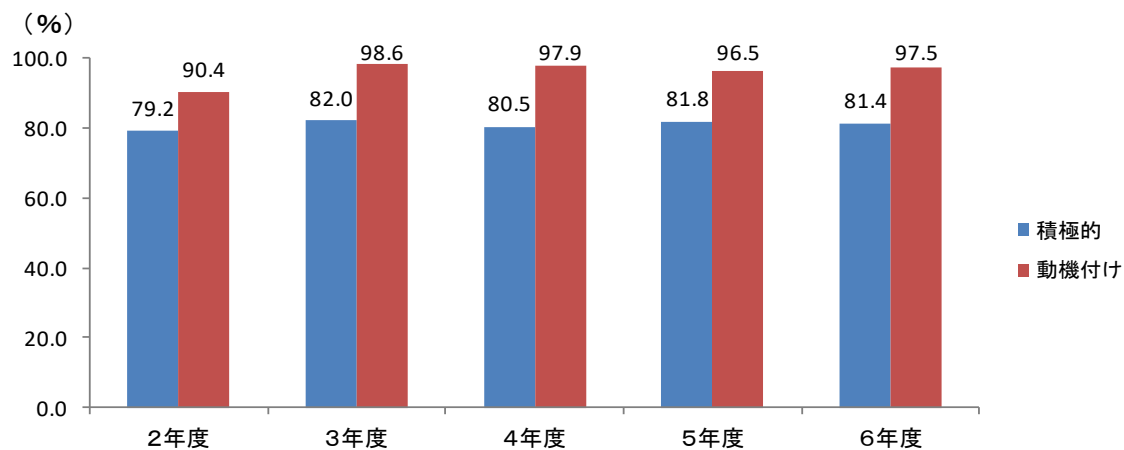
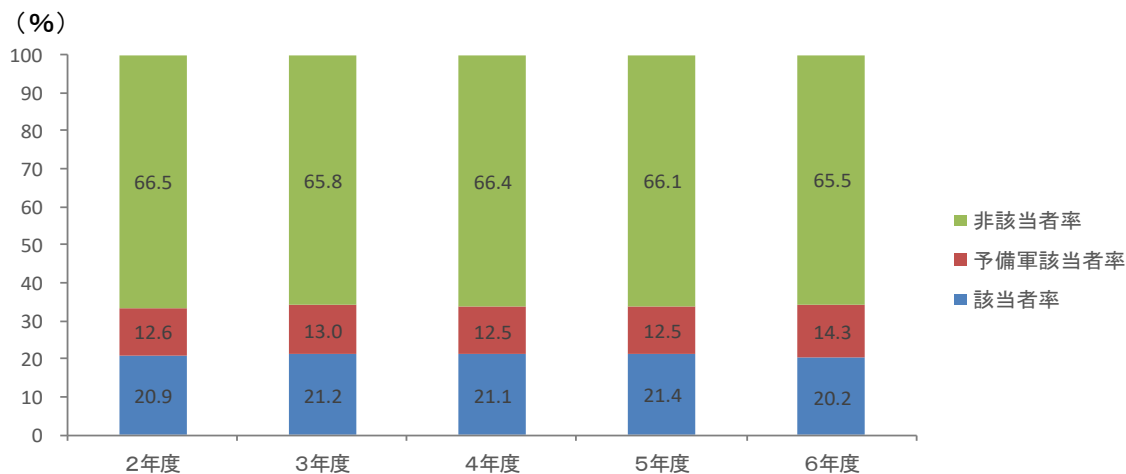


図2. メタボリックシンドローム判定 年度推移



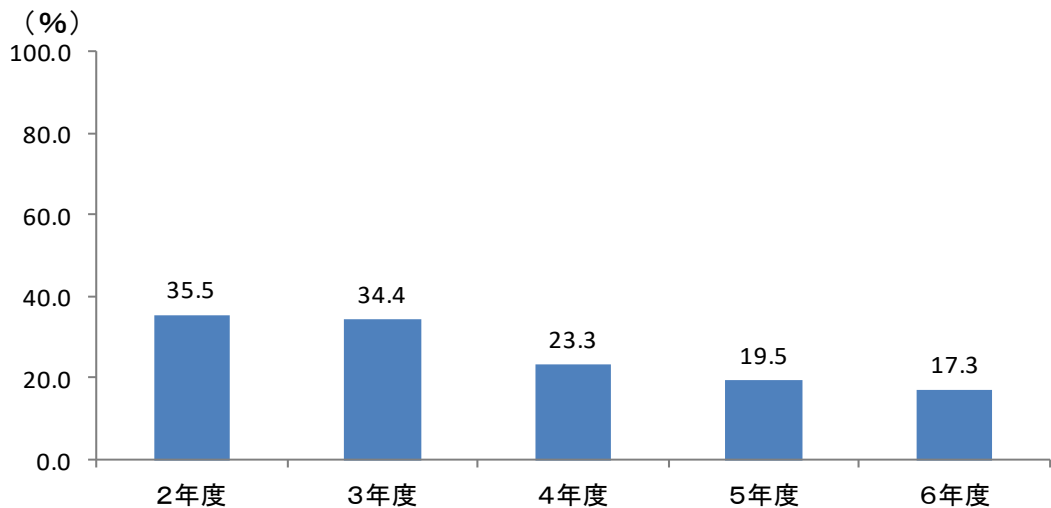
## 2) 血液検査等検査(特定保健指導二次健診)

実施率は年々低下傾向である。理由としては、繰り返し対象になる方の増加や精密検査受診率の向上により、二次健診の必要性を感じる人が減っていることなどが考えられる。

令和6年度から第4期特定保健指導が開始され、アウトカム評価によるポイントの取得が可能となった。これに伴い、二次健診による成果の確認の重要性はこれまで以上に高まっていると考えられる。今後は、二次健診の勧め方や運用方法を見直し、実施率の向上を図っていく必要がある。

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
対象者総数(人)	857	866	1,023	990	950
実施者総数(人)	304	298	238	193	164
実施率(%)	35.5	34.4	23.3	19.5	17.3

図1. 血液検査等検査 実施率年度推移



## 4. その他

### 1) 特定保健指導

特定保健指導のうち、これまでに記載していない保険者について下表にて記載する。

(人)

保険者名	階層化判定		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
市町村職員 共済組合	積極的	対象者数	2	3	3	1	2
		実施者数	2	3	3	1	2
	動機付け (動機付け相当含む)	対象者数	1	0	2	1	6
		実施者数	1	0	2	1	6
公立学校 共済組合	積極的	対象者数	3	6	4	5	3
		実施者数	3	6	4	5	3
	動機付け (動機付け相当含む)	対象者数	7	7	6	6	7
		実施者数	6	7	5	6	7
支払基金	積極的	対象者数	22	23	25	42	29
		実施者数	22	23	25	42	29
	動機付け (動機付け相当含む)	対象者数	11	11	9	21	20
		実施者数	11	11	9	21	20
ホンダ健康 保険組合	積極的	対象者数	43	44	37	30	27
		実施者数	42	43	37	30	27
	動機付け (動機付け相当含む)	対象者数	19	26	28	26	23
		実施者数	19	25	27	26	23
東京都鉄二 保険組合	積極的	対象者数	2	0	1	4	3
		実施者数	2	0	1	4	3
	動機付け (動機付け相当含む)	対象者数	3	2	3	1	1
		実施者数	3	2	3	1	1
厚生労働省第二 共済組合	積極的	対象者数	35	24	17	20	18
		実施者数	34	19	17	18	18
	動機付け (動機付け相当含む)	対象者数	29	33	26	22	21
		実施者数	25	31	26	21	20
合計	積極的	対象者数	107	100	87	102	82
		実施者数	105	94	87	100	82
		実施率(%)	98.1	94.0	100.0	98.0	100.0
	動機付け (動機付け相当含む)	対象者数	70	79	74	77	78
		実施者数	65	76	72	76	77
		実施率(%)	92.9	96.2	97.3	98.7	98.7

## 2) 企業の健康教室

生活習慣病の発症を予防し、定年まで元気に働くことを目的とした健康セミナーを1社に実施した。6年度は、テーマを「大人の体力測定会」として、特定保健指導積極的支援対象者へ初回面接を兼ねたグループセミナーを実施した。

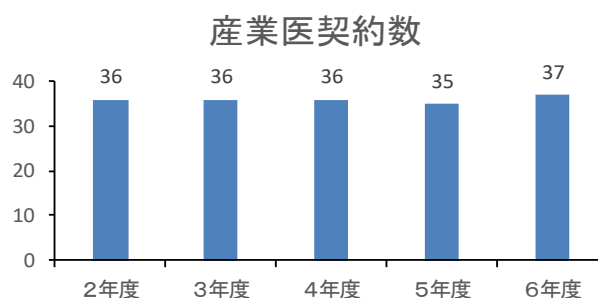
(人)

事業名	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
企業の特定保健指導対象者セミナー	17	23	20	18	35

## 3) 産業医活動

産業医として3人の医師が職場巡視や健康相談、労働安全衛生委員会への出席などを行っている。産業医契約を行っている事業所は5年度末で1事業所減ったが、6年度より3事業所増えたため、今年度より37事業所を受託している。立地的な面から菊池市や合志市が多い。

- ①菊池市 … 18事業所
- ②合志市 … 10事業所
- ③菊陽町 … 2事業所
- ④大津町 … 2事業所
- ⑤熊本市 … 5事業所



## 4) 過重労働健康相談

働く人の心の健康の保持増進を目的として、依頼のあった企業の過重労働者(月60時間以上)に対して保健師が健康相談を行っている。主に、勤務状況の把握や心身の状態について聞き取り、就業に問題がないかどうかを確認している。

3年度、4年度はコロナ禍の影響により、様々な職種・業種において業務量が増加し、それに伴い受診者数が大幅に増加したと推測される。また、5年度以降は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、業務も通常に戻り受診者数が減少していると考えられる。

表1. 過重労働健康相談実施者数

(人)

受診者数	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	1	37	25	2	3

## Ⅲ. 二次検診

### 1. 労災二次検診

受診者数は前年度より減少した。しかし、精検受診率は昨年と比較してやや上昇しており、引き続き受診勧奨を行っていく。

表1. 労災二次検診受診者数 (人)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
受診者数	103	94	109	128	122

表2. 要精検・要治療者 医療機関受診率

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
紹介状発行(人)	30	30	28	28	37
精検受診者(人)	15	16	16	14	25
精検受診率(%)	50.0	53.3	57.1	50.0	67.6

### 2. 菊池市・合志市二次検診

菊池市では、糖尿病が重症化するリスクの高い未治療者(HbA1c6.5%以上)を適切な受診勧奨によって医療に結び付けると共に、医療機関と連携した保健指導等により、人工透析への移行を防止することを目的として微量アルブミン尿検査を実施している。

合志市では、腎症を早期発見するために微量アルブミン検査、動脈硬化の進行を調べる目的として希望者に対し頸動脈エコー検査を実施している。受診者数は両市ともに増加した。

表1. 二次検診受診者数推移 (人)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
菊池市	1	3	12	0	9
合志市	11	11	7	5	11

## Ⅳ. 外来

### 1. 外来受診者数の推移

今年度は、新患、再診ともにやや減少したが、昨年とほぼ変わらなかった。昨年度同様症状が安定している患者は1回の処方日数が長くなっている。

月別でみると、7月と10月12月に住民健診の精密検査依頼書の持参が多くみられたため患者数が増加した。

3月は、診療日が少なかったため他の月とくらべて患者数が少なくなっている。

図1. 外来患者数の推移（健康診断除く）

（人）

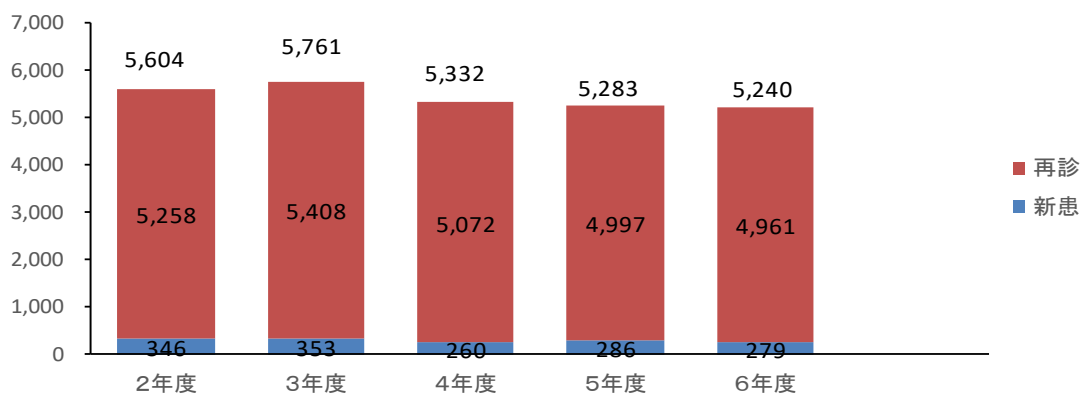
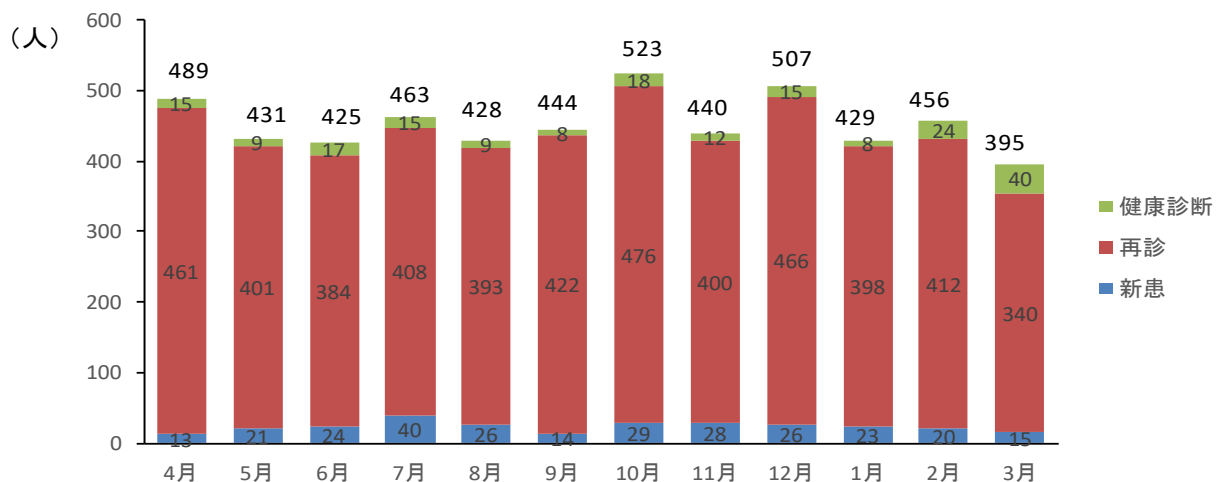


図2. 月別外来患者数



### 2. 禁煙外来

新型コロナウイルス感染症による影響で、令和2年1月14日から禁煙外来を中止していた。今年度より再開の見通しであったがチャンピックスの出荷停止により保留となった。

希望者には禁煙相談窓口のみの対応となっている。

表1. 禁煙外来の年度別受診者数（人）

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
11	1	0	0	0

### 3. 栄養指導・外来検査

昨年度に続いて、超音波（腹部・心臓）検査と胸部CT検査、胸部レントゲン検査が多くなっている。認知症相談の増加に伴い、頭部CT検査やMMSE検査も近年増加傾向にある。

表1. 指導・検査別実施件数

(件)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
栄養指導	46	19	16	25	26
胃内視鏡検査	19	10	21	20	24
ピロリ菌抗体検査	11	6	12	4	4
ピロリ菌呼気テスト	13	10	12	9	5
腹部超音波検査	114	101	149	138	148
心臓超音波検査	90	75	115	123	113
乳腺超音波検査	8	3	3	5	7
甲状腺超音波検査	6	6	12	10	13
頸動脈超音波検査	31	27	51	51	48
表皮超音波検査	4	0	5	1	1
下肢血管超音波検査	2	0	0	0	0
胸部レントゲン検査	110	82	92	115	99
頭部CT検査	29	20	35	47	46
胸部CT検査	32	45	107	91	88
心電図検査	71	67	105	98	81
負荷心電図検査	4	4	2	0	0
骨密度検査	6	3	2	7	8
血圧脈波（ABI）検査	27	22	35	33	30
MMSE検査	18	16	21	26	30

### 4. その他（結核精密検査、各種ワクチン接種）

菊池市、合志市及び熊本県からの委託で、教職員及び生徒の結核検診における精密検査対象者の二次検診を行っている。

表1. 結核検診精密検査年度別受診者数

(人)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
菊池市・合志市教職員（レントゲン・T-SPOT）	9	10	9	8	10
県教職員（レントゲン・喀痰等）	3	6	4	4	2
生徒（レントゲン）	2	1	3	7	1
その他（県委託分）	0	1	3	0	0

各種ワクチン接種を行っており、肺炎球菌ワクチン・带状疱疹ワクチン接種数について、下表に示す。尚、带状疱疹ワクチンは今年度からの取り扱いとなっている。

表2. 肺炎球菌ワクチン接種者数

(人)

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
19	11	10	24	13

表3. 带状疱疹ワクチン接種者数

(人)

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
0	0	0	0	13

## V. その他

### 1. インフルエンザ予防接種

インフルエンザワクチンの供給は安定しており、予約者に対して必要な分を確保することができた。一方で、インフルエンザの流行が早まった影響もあり、ワクチン接種者が減少した。

表1. インフルエンザワクチン接種者数 年度月別内訳

(人)

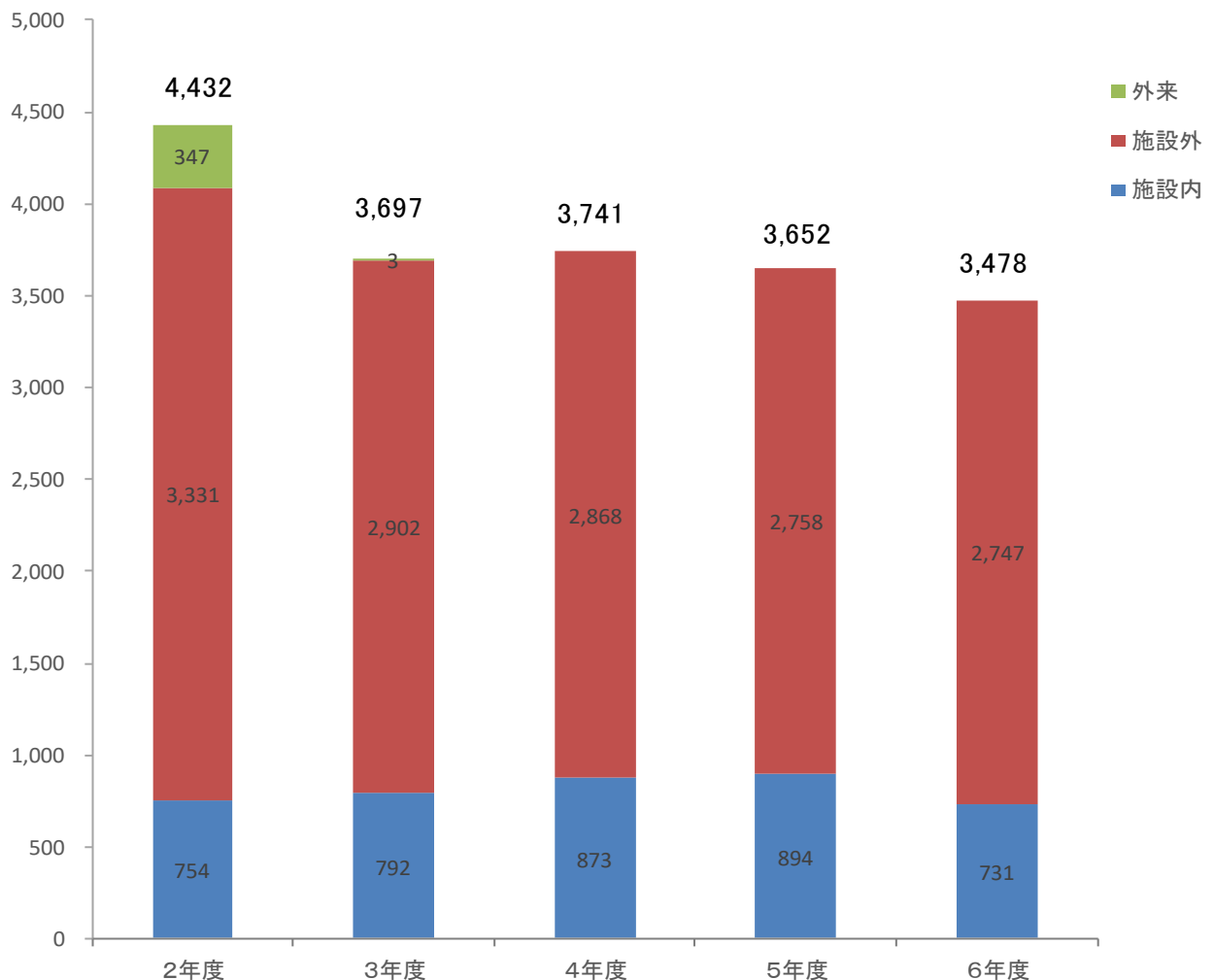
	10月			11月			12月			合計
	施設内	施設外	外来	施設内	施設外	外来	施設内	施設外	外来	
2年度	265	799	175	378	2058	162	111	474	10	4,432
3年度	211	472	0	380	1541	0	201	889	3	3,697
4年度	250	747	0	424	1565	0	199	556	0	3,741
5年度	222	986	0	511	1525	0	161	247	0	3,652
6年度	163	884	0	441	1643	0	127	220	0	3,478

\* 施設内…人間ドック、企業、住民の予約接種者

\* 施設外…外勤(企業へ出向いてワクチン接種実施)の予約接種者

図1. インフルエンザワクチン接種者 年度別総接種者数

(人)



## 2.新型コロナワクチン

令和6年4月1日より、特例臨時接種扱いが終了し、ワクチン接種はインフルエンザなどと同様の「定期接種」に移行となる。  
それに伴い、契約未締結のため令和6年度実績なし。

表1. 新型コロナワクチン接種者数 年別内訳 (人)

	菊池市		合志市		その他		計
	住民	医療従事者	住民	医療従事者	住民	医療従事者	
3年度	2,988	64	688	39	33	131	3,943
4年度	926	－	13	－	16	－	955
5年度	18	13	0	11	1	12	55
6年度	0	0	0	0	0	0	0
合計	3,932	77	701	50	50	143	4,953

※その他…菊池市・合志市以外